

HITO NEWS

H I T O
M E D I C A L
C E N T E R
N E W S

2015.10
No.09
特別記念号

石川ヘルスケアグループの取り組み

特集「整形外科」

地域貢献企画「出前講座」

医療法人 健康会

社会福祉法人 愛美会

TOPICS

よりよく生きる



サポートセンター
治療や仕事を続けられるかなどの悩み相談・支援

在宅医療連携拠点センター
四国中央市と一体となり、在宅医療の支援体制を構築する

愛美会
認知症の予防とケアや送迎付き通所介護、老人福祉施設等への入所から終末期のケアまで

健康会
地域の皆様のかかりつけ医でもあり、24時間365日の訪問看護から送迎付き通所介護、自宅訪問介護まで

まだお家に帰れない方を看護・リハビリで支援
お家や施設で療養中の方の緊急時の受け入れ
介護などに疲れた方の一時的なケアの代替え

地域包括ケア病棟
〈地域包括ケア病棟〉入院後、自宅や施設に帰った患者さまの率 **97%** (2015年8月)

回復期リハビリテーション病棟
〈回復期リハビリテーション病棟〉入院後、自宅や施設に帰った患者さまの率 **90.9%** (2015年8月)

リハビ リスタッフ70名超
術後早 1日も自宅へ
＜リハビリし早くの復帰を＞

がん診療連携推進病院・がん相談支援

急性心筋梗塞・心臓疾患など

脳卒中センター

糖尿病センター

治療を支えるチーム医療

在宅支援

病状が安定し、自宅に帰る支援
術後できるだけ早くリハビリを開始し早期復帰へ

4疾病 **がん** **心臓病** **脳卒中** **糖尿病**

「命に関わる急病から自宅に 帰るまで」を支援します

看護や介護・予防サービスがある施設や住居

介護や認知症ケアを支援

治療・予防・支援

特別養護老人ホーム
認知症対応型共同生活介護
介護老人保健施設
小規模多機能型居宅介護
認知症対応型通所介護
24時間365日の訪問看護
訪問介護・訪問リハビリ
サービス付き高齢者向け住宅
指定居宅介護支援事業所
障がい者デイサービス

介護予防・認知症予防
介護予防教室 認知症をサポートするスタッフ数
今年度 **24** 回開催 グループで **400** 名超え

歯科による口腔ケア・誤嚥性肺炎の予防

勉強会 (院外の医療・介護関係者)
地域の医療・介護レベルを上げて地域全体で患者さまを支える

骨折から寝たきり予防
①骨粗鬆症の検査や治療
②大腿骨骨折の予防
③寝たきりを防ぐ

総合健診センター「Step」
人間ドックやがん健診、バスによる企業健診も行っています。子宮がん検診や皮膚がん検診、美容外科による肌カウンセリングまで実施し、四国中央市の健診受診率向上に取り組んでいます。

「創傷ケアセンター」
●床ずれの治療
●足の末端の血流不足で潰瘍が起きる慢性下肢潰瘍などの治療

人工関節への取り組み
●人工関節 (肘や膝、股関節など)
●最小侵襲術 (身体の負担をなるべく小さくした手術)

4 疾病への取り組みとチーム医療

HITO病院では、がん、急性心筋梗塞、脳卒中、糖尿病の4疾病を中心とする急性期医療に力を入れており、特にがんや糖尿病では、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、理学療法士などの様々な職種がチームで治療にあたっています。

がん

手術・抗がん剤による化学療法・緩和ケアに取り組んでいます。手術では、身体に負担の少ない「低侵襲手術」も実施しています。化学療法では、通院しながらの治療も可能で、緩和ケアでは精神科医や臨床心理士が心理面でも支えます。

また、愛媛県より「がん診療連携推進病院」としての認可を受けており、当院のサポートセンターに相談窓口として「がん相談支援センター」があり、医療的・社会的・心理的に支援いたします。

手術
化学療法
緩和ケア
相談支援

がん相談支援センター
HITO病院
サポートセンター内
TEL 0896-29-5320
FAX 0896-58-5350

寝たきりにならず、年をとっても元気に暮らせるために

病 状が安定し、
自宅に帰るための支援

命の危機に関わる疾患の治療が終了したが、何らかの後遺症や筋力の低下により、まだお家に帰って安心した生活が送れない方やリハビリが必要な方には、術後の病状や目的に応じて2つの病棟を用意しており、自宅に帰るまで支援します。

地域包括ケア病棟

- 自宅に帰るまでに必要な身体機能回復のために看護・リハビリで支援
- お家や施設で療養中の方の緊急時の受け入れ
- 介護などに疲れた方の一時的な受け入れ

回復期リハビリテーション病棟

リハビリスタッフ70名超
早期にリハビリを開始し、
1日も早く自宅への復帰を

また、それぞれの病棟において、自宅に帰った患者さまの率についても、100%を目標として努力しております。

地域包括ケア病棟
自宅や施設に帰った
患者さまの率
97%

回復期リハビリ
テーション病棟
自宅や施設に帰った
患者さまの率
90.9%

糖尿病センターへの取り組み

み強化として、平成27年11月より「糖尿病センター」を開設します。

治療には、地域で連携してあたることで重要で、医療機関やかかりつけ医の先生方と協力して教育入院やインシュリン導入、血糖コントロールなどをスムーズに行うために、糖尿病連携手帳に当院独自の「糖尿病連携パス」を加えて活用しています。



療養指導士の資格を有する専門スタッフを中心として、糖尿病患者さまひとりひとりのライフスタイルに寄り添って、生活習慣を見直していきます。

糖尿病の合併症には、専門外来を設け、糖尿病療養指導士によるフットケア外来も行っています。

在宅支援

治療を終え、自宅に帰られた患者さまにも、様々な支援体制を用意しています。

- HITO病院サポートセンター
大腸骨骨折を患い、退院された患者さまに
対して、その後の状態を確認し、療養相談も
行っています。

在宅医療連携拠点センター

介護や認知症について実際の介護や看取りの経験のあるご家族にご参加いただくなど、講演会や研修会を実施し、四国中央市と共に在宅医療の支援体制を構築しています。

健康会・愛美会

訪問診療を中心とした在宅医療やリハビリ、「通い」や「訪問」、「泊まり」「入居・住まい」などを組み合わせて連続性のあるケアを提供しています。

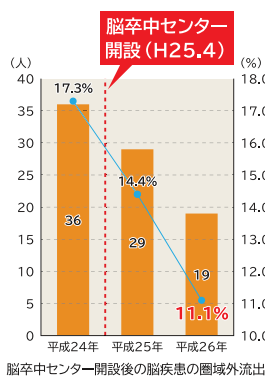
治療・予防・支援

創傷ケアセンター
床ずれや足の末端の血流が不足し、潰瘍が

脳卒中センター

脳卒中は発症早期から治療できるかが鍵を握っています。

そのため、当センターでは365日24時間、積極的な受け入れを行っています。当センター開設後、宇摩圏域における脳疾患患者さまの圏域外流出は減少傾向にあります。時間との戦いである脳卒中、早期診断・早期治療に、今後も力を入れていこうと思っています。



急性心筋梗塞

心筋梗塞は命にかかわる疾患で緊急の措置が必要なため、当院では24時間、心臓の血管の詰まりなどが検査できる体制や、カテーテル（中空のやわらかい管）による治療もできる体制を整えています。

24時間 365日 救急受入れ
心臓の鮮明な検査
カテーテル治療

起きる慢性下肢潰瘍などの治療を専門的に取り組む「創傷ケアセンター」を開設しています。

骨折を防ぎ、寝たきり予防を

宇摩医師会や整形疾患を取り扱う病院など20以上の医療機関と連携して、骨粗鬆症の検査を行い、治療することで骨折を予防し、地域全体で高齢者の方の寝たきりを防ぐ取り組みを行っています。

人工関節への取り組み

HITO病院では、肘や膝、股関節などの痛みや変形、リウマチに悩む方に人工関節に置き換える手術をしています。

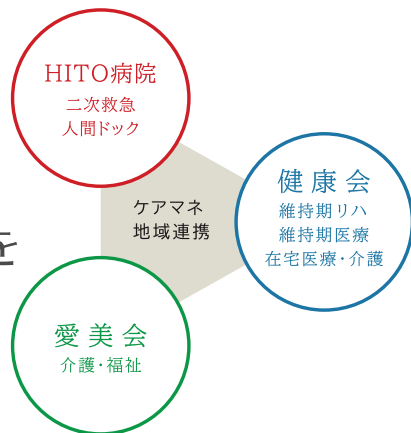
総合健診センター「Step1」

人間ドックやがん健診、バスによる企業健診も行っています。子宮がん検診や皮膚がん検診、美容外科による肌カウンセリングを実施し、四国中央市の健診受診率向上に取り組んでいます。



※メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の方を対象に実施し、生活指導を行い、生活習慣病を予防するための健診です。

施設や在宅での 看護や介護サービスを



医療法人 健康会

- 石川クリニック
- 介護老人保健施設 アイリス
 - 通所リハビリテーション アイリス
 - 訪問リハビリテーション アイリス
- サービス付き高齢者向け住宅 レインボー
- デイ・サービスセンター 「むらまつ」
- 通所介護 いしかわ(ディ城下)
- 認知症対応型通所介護 いしかわ(ディ金田)
- グループホーム いしかわ
- 指定居宅介護支援事業所 いしかわ
- 訪問介護ステーション いしかわ
- ヘルパーステーション いしかわ
- 指定居宅介護支援事業所 健康会
- 定期巡回随時対応型訪問介護看護 いしかわ

社会福祉法人 愛美会

- 特別養護老人ホーム 樋谷荘
- 通所介護事業所 樋谷荘
- 障がい者デイサービス ひのたに
- ケアハウス 虹の里
- グループホーム 虹の里
- 地域密着型介護老人福祉施設 山田井の郷
- 小規模多機能型居宅介護 山田井の郷
- 地域密着型介護老人福祉施設 三島の杜
- グループホーム 三島の杜
- デイサービスセンター 三島の杜
- 特別養護老人ホーム 豊寿園
- 指定居宅介護支援事業所 豊寿園
- 通所介護事業所 ひうち荘
- 住宅型有料老人ホーム さくらの里
- ヘルパーステーション ひのたに



介護や認知症ケアを支援

四国中央市より委託を受け、認知症予防や口腔ケアも含めた介護予防教室を今年度24回開催します。

また、認知症サポーター制度を導入し、石川ヘルスケアグループで400名を超えるサポーターが登録されており、グループ一丸となって認知症の問題に取り組んでいます。

また、リハビリテーション科を中心とするロコモ教室では、ロコモティブシンドローム(運動器の障害のために移動機能が低下した状態をいい、進行すると介護が必要になるリスクが高くなります。)を予防するための身体機能検査やトレーニング、体操を実施しています。

歯科では口腔ケアを行い、誤嚥性肺炎の予防や、様々な職種によるチーム医療で食べられない・飲み込めない患者さまに、安全においしく口から食べていただく支援をしています。

リハビリテーション科や在宅医療連携拠点センターを中心として院外の看護師、介護福祉士、ヘルパーなど医療・介護関係者の勉

施設や在宅での 看護・介護サービス

認知症にも対応した入所施設やサービス付き高齢者向け住宅を開設し、また在宅での訪問看護・介護・リハビリにも対応し、通所やショートステイなどを併用しながら、住み慣れた場所で末永く暮らせるよう支援します。



強会を開催し、地域全体の医療・介護の水準を上げることにより、地域で患者さまを支える仕組み作りにも取り組んでいます。

「整形外科」

— 地域との連携や人工関節 —



整形外科部長
ましま なおこ
間島 直彦

地域に根ざした 整形外科の取り組み

整形外科では、運動器の疾患を治療しています。救急外傷・骨折の場合、できるだけ早い時期に手術を行い、リハビリに取り組みことで早期社会復帰を目指します。

一方、加齢に伴い発症する慢性疾患（特に変形性膝関節症、変形性股関節症や脊椎疾患）に対する診療も行ってまいります。

これらは、お薬やリハビリで治療を行いながらも症状が進行することがあり、日常生活が制限され、QOL（Quality of Life）

of Life…生活の質）の低下に直結します。それぞれの患者さまの症状に対応し、ベストな時期に適切な治療法を選択していただけるよう心がけています。

最近では、骨粗鬆症を基礎疾患とする高齢者の骨脆弱性骨折が増加しています。骨粗鬆症は「骨強度の低下を特徴とし、骨折のリスクが増大する疾患」と定義され、日本の疫学調査では2020年には女性だけでも1200万人になると推計されています。当院では、宇摩医師会や地域の病医院と連携し、骨粗鬆症の検査や治療について啓発活動を行っています。

骨粗鬆症の治療が骨脆弱性骨折の予防につながり、それが寝たきりを防ぐと知っていただくことで、高齢者の健康寿命の延伸につながるよう取り組んでいます。



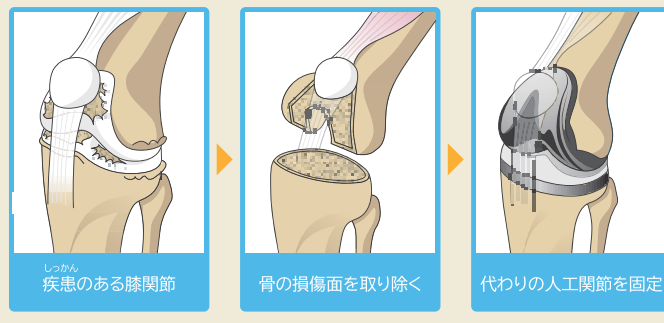
整形外科医長・
リハビリテーション科
責任者
やまおか こうたろう
山岡 豪大朗

人工関節について

肘や膝、股関節などの痛みや変形、リウマチに悩む方に人工関節に置き換える手術をしております。手術では、症例に応じて「最小侵襲術」という、切る範囲を少なくして筋肉を温存し、身体の負担をなるべく小さくする手法を取り入れています。

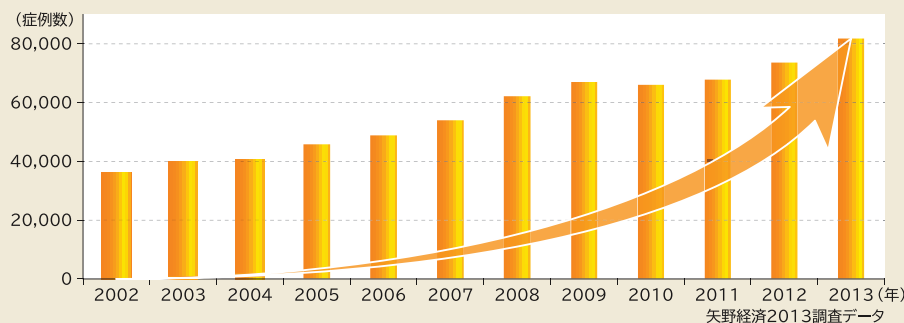
・人工膝関節の滑らかな動きを再現できるように、大腿骨部・脛骨部・膝蓋骨部の3つの部分からできています。大腿骨部と脛骨部の本体は金属製ですが、脛骨部の上面と膝蓋骨の表面は耐久性に優れた硬いポリエチレンでできていて、これが軟骨の代わりになります。

人工膝関節置換術の流れ



人工膝関節置換術は、日本国内で30年以上前から行われており、手術件数は年々増えています。また、社会保険庁2008年データによれば、人工膝関節置換術を受けられる患者さまの平均年齢は73歳と、比較的高齢の方が手術を受けています。

日本における人工膝関節置換術 年間症例数



整形外科

| | 月 | 火 | 水 |
|----|--------|--------|----------------|
| 午前 | 山岡 豪大朗 | 見崎 浩 | 岩瀬 美保 間島 直彦 |
| | 木 | 金 | 土 |
| | 見崎 浩 | 山岡 豪大朗 | 見崎 浩 |

診療日／診療時間 月～土 8:30～12:30

外来診察予約（サポートセンター）

予約専用電話 0896-58-2226（直通）

受付時間 (平日) : 8:30～17:00
(土) : 8:30～12:30

(毎月第2第4第5土曜日は休診)

(日)・(祝) : 休み

骨折予防のために
骨粗鬆症の治療を

骨粗鬆症とは、骨の量が減り、骨が脆くなる病気です。骨折のリスクが高くなります。早期発見・早期治療が大切です。

当院では、骨密度測定や薬物治療を行っています。

骨粗鬆症の検査や治療について、お気軽にご相談ください。

創傷ケアセンター開設後の取り組み 地域貢献企画「出前講座」



創傷ケアセンター長・
形成外科医長・
美容外科医師
よねだ たけし
米田 武史

四国中央市における要介護認定者の数は、介護保険が開始された平成12年度当時2,500人余りでしたが、平成23年度には5,362人と倍以上に増加しています。そうした中、介護の必要な方が増えてくると、介護のよくなる悩みの中で、褥瘡（いわゆる床ずれ）について、いろいろと試行錯誤し、悩んでいるお話しを聞いたりします。

そこで、創傷ケアセンターとして地域のために役立てることはないかと、褥瘡処置の出前講座を開始しました。出前講座では、褥瘡チームが施設に赴き、実際の患者さまの褥瘡を評価し、処置を行い、予防方法や注意事項

項を話し合います。近くでみる処置や説明は身に付きやすく、距離が近いため、手軽に質問でき、実際に傷を見て説明することで、どのくらいの傷の状態なら受診した方が良いかも理解できます。

また、正しい処置方法や予防法を習得していただければ、患者さまを「褥瘡があるから受け入れられなかった」という弊害をなくすることができるよう、地域の患者さまのためにもなります。加えて、施設スタッフや訪問看護師同士が顔なじみとなることで、意見交換が活発になり医療の質も高まります。今後、ますます加速する高齢化社会の中で、四国中央市全体の褥瘡処置の水準を上げて、快適な毎日が送れる支援をしていきたいと考えております。

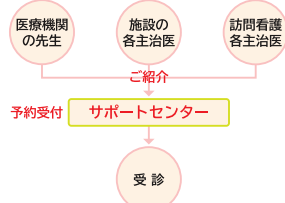


創傷ケアセンター 予約・受診の流れ

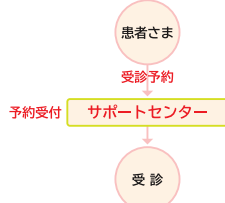
予約や受診の流れ

創傷ケアセンターは、予約制となっており、予約は「サポートセンター」にて受け付けております。

●ご紹介のとき

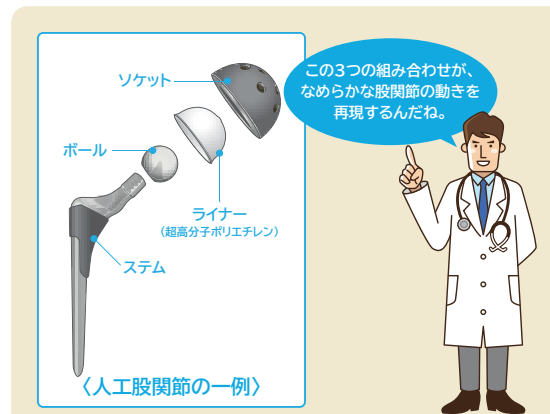


●外来受診のとき

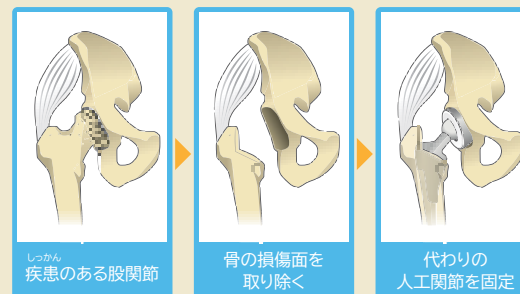


予約電話受付(サポートセンター) 予約電話受付時間(月～金曜日)8:30～16:30 (第1・3土曜日)8:30～12:00
直通電話番号 0896-58-2226 にて、ご予約を承ります。「創傷ケアセンターの受診予約」とお伝えください。

・人工股関節
人工股関節置換術とは、傷ついた股関節の損傷面を取り除いて、人工関節に置き換える手術です。人工関節は、金属製のステムとボールとソケット、そしてソケットの内側にはめ込む超高分子ポリエチレン製のライナーでできています。このライナーは、軟骨の役目を果たしているため、ボールをライナーに組み込むことにより、スムーズな関節の動きが得られます。



人工股関節置換術の流れ



脊 椎専門外来

HITO病院では、脊椎の病気やケガの診断、治療を専門的に行う「脊椎専門外来」を設けています。首・背中・腰や、歩きにくさなどの疾患は、よく知られている椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症などに加え、頸椎性脊髄症、腰椎すべり性、脊髄損傷など多種多様です。まずこれらを適切に診断

し治療計画を立てています。
治療方針の決定には、各種画像所見(レントゲン、CT、MRIなど)、診察所見はもちろんです。個々の状態に応じた総合的な判断が必要となります。患者さまの体の状態や日常生活のレベル、および患者さま自身がどのような生活を希望されているかにより治療方法は異なってきます。それぞれの患者さまに応じた最善の治療を提供していきます。

脊椎専門外科

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-------|---|---|---|--------------|---|---|
| 13:00 | - | - | - | 山岡 豪大明 ※1 | - | - |
| 15:00 | - | - | - | - | - | - |

※1: 半日診療日は除く

診療日/診療時間 木(要予約) 13:00～15:00
※但し、半日診療日は除きます。



医療法人 健康会 地域に選ばれ、地域を支え、地域から 信頼される医療と看護・介護のケアを

医療法人健康会は、地域医療や在宅での看護・介護事業を行っています。地域の「かかりつけ医」として、外来診療および訪問診療を中心とした在宅医療を行い、また24時間365日の訪問看護や自宅を訪問しての介護、送迎付きの通所介護、ケアマネジャーによる各種手続き・相談を受け付けています。

認知症の予防やケアにも力を入れており、認知症に対応した施設も展開しています。さらに、買い物代行やお薬お届け、通院付き添い、安否確認などのサポートが付いた、サービス付き高齢者向け住宅もあり、地域の方々の住み慣れた街での生活を、今まで以上ににより着実に支えられるよう成長変化しております。



石川クリニック

石川クリニックは、外来診療及び在宅療養支援診療所として、訪問診療を中心とした在宅医療を行っています。地域の「かかりつけ医」として、疾病の予防・慢性期疾患の治療、維持期リハビリテーションの実施など、総合的な医療を中心に診療を行っています。患者さまが住み慣れたご家庭で安心して生活が送れるようサポートするとともに、ひとりひとりの価値観や人生観を理解し、アットホームで温もりのある診療を心がけています。また、症状の変化に応じてHITO病院と連携を図りながら、検査や治療を進めています。



サービス付き高齢者向け住宅 レインボー

これから生活していくうえで、どうしても医療・介護・福祉に対する不安を抱えておられる一人暮らしや高齢者夫婦世帯が増加しています。その不安な部分に対して、より身近に必要な時に必要なサービスを自ら選び生活が続けられる「住まい」を提供し、これからの皆様の暮らしの安心を支えます。バリアフリーを備え、安否確認や生活相談サービスなどがあります。



介護老人保健施設 アイリス

平成3年に四国中央市初の介護老人保健施設として開設し、平成26年に旧石川病院跡地へ新築移転するとともに110床へと増床しました。内40床ではユニットケアを導入し、利用者さまの在宅での生活様式や習慣を尊重した、その人らしい日常を目指すケアを図っています。入院が必要ない要介護認定を受けている高齢者の方は、ご自宅へ復帰していただくことを目的として、リハビリテーションを主体としたサービスを提供しています。医師、理学療法士、作業療法士、看護師、介護福祉士などがチームワークを活かし、医療とリハビリの両面から総合的なケアサービスを行うことで入所される方の心と体の自立を支援しています。



グループホーム いしかわ

「ゆっくり、楽しく、一緒に」を理念に、認知症の方の「できる力」を活かして、豊かな生活づくりを支援します。日常生活の得意なことを継続することで「できる力」が「生きる力」や「役割」となり、笑顔と自信に満ちた生活ができます。また、入居されてからも、ご家族・お友達・子どもたちなどの地域交流は継続します。これまでの人生を大切に、笑顔で寄り添い喜怒哀楽をともに感じつつ、健康管理には十分配慮しています。

新事業所・サービスについて

指定居宅介護支援事業所 健康会

指定居宅介護支援事業所健康会は、要介護認定などの各種申請や介護サービスを利用する際にご相談窓口となる事業所です。居宅介護支援事業所（健康会）では、看護師・介護福祉士・社会福祉士の資格を持つ職員が配置されており、利用者さまやご家族の方が、自宅においてどのようなサービスを受けられるかの計画（ケアプラン）を作成し、事業者や関係機関との連絡・調整を行っています。



安心・安全な暮らしを送ることができるよう支援いたします。

介護保険制度がよくわからない、どのようなサービスがあり、どれを受けて良いかわからない方でも安心してご理解いただけるよう、丁寧な説明と迅速な対応を心掛けています。**ケアプランの作成及びご相談は無料**ですので、まずはお気軽にご相談ください。

定期巡回随時対応型 訪問介護看護いしかわ

定期的な巡回や緊急時の連絡受付体制により、入浴・排せつ・食事等の介護や日常生活上の緊急時の対応などのサービスを提供いたします。

緊急時の通報にオペレーターが24時間365日対応し、必要に応じて介護・看護スタッフが訪問いたします。また、緊急時以外

にも24時間複数回の定期訪問を行い、介護サービスの提供を行います。これにより、施設に入所されていない方でも、ご自宅と同じように介護サービスを受けることが可能になりました。

介護保険利用料金は、利用回数によらず要介護度別の定額制になりますので、あらかじめ金額の確認ができて安心です。





社会福祉法人 愛美会 選ばれ、役に立ち、 喜ばれる介護・福祉サービスを

社会福祉法人愛美会は、介護・社会福祉事業を行い、中・重度の要介護者ケアや終末期のケアなどに力を入れています。特別養護老人ホームや介護老人福祉施設などでは、介護が必要となっても住み慣れた地域で生活できるように、「通い」や「訪問」、「泊まり」などを組み合わせて連続性のあるケアを提供します。また、認知症対応のグループホームや、高齢者に配慮した「食事」や「見守り」等のサービスがある全室個室の居住施設もあり、その人らしい生き方ができるよう支えます。



樋谷荘

日常生活において介護が必要な状態となり、ご自宅などで介護を受けながら生活する事が困難な方に介護サービスを提供する入所型の施設です。HITOの病院をはじめとする協力病院のバックアップのもと、最期までその方らしく安心して過ごしていただけるよう日々の生活を支えます。デイサービスやショートステイなど在宅サービスの事業所も併設しています。



山田井の郷

山田井の郷では、これまで樋谷荘で醸成してきた認知症ケアやターミナルケアなどの介護・医療のノウハウを引き継ぎ、さらにユニットケア（個別対応ケア）を導入しました。家庭的な雰囲気の中、利用者さまひとりひとりのライフスタイルを尊重し、安全・安心にその方らしい生活が送れるよう、個別ケアの充実を図っています。



三島の杜

三島の杜は、四国中央市の第5期介護保険事業計画に基づき、市から指定を受けて平成26年4月、三島地区（上柏）に開設いたしました。「認知症ケア」や「看取りケア」、「ユニットケア」などの介護や医療の知識・技術を利用者さまひとりひとりに還元していき、それぞれの場所での人らしく心豊かな暮らしが送れるよう、サービスの充実に努めます。



豊寿園

特別養護老人ホーム豊寿園は、平成27年4月1日に四国中央市より社会福祉法人愛美会へ運営移譲されました。これは、高齢化・重度化が進む中で将来的な特別養護老人ホームを展望した時に、市が運営するよりも医療と介護の連携が期待でき、また、民間の運営ノウハウを持った社会福祉法人に運営を委ねるのが望ましいという市の検討結果に基づき選定されたものです。ケアの視点は公立も社会福祉法人も変わりませんが、医療と介護の連携を中心に「認知症ケア」「ターミナルケア」「個別ケア」へ専門性を活かしたよりレベルの高いケアサービスの提供を実践していきます。



虹の里

ケアハウス「虹の里」は、60歳以上の元気な方に向けた厚生労働省認可のケア・サービス付き賃貸マンションです。個人の自主性やプライバシーを尊重する全室個室で、ご自分のペースで趣味や余暇を楽しむ事ができるのが大きな特徴です。グループホーム「虹の里」は、認知症のある高齢者の方が少数で明るく家庭的な雰囲気の中で協同生活を送る事により、その症状の進行をゆるやかにし、精神的に安定した生活が送れるようなサービスを提供しています。団楽と憩いを大切に、入居者の方と職員が一つの家族のように生活を送ります。

認知症対応型 通所介護いしかわ

（デイサービス金田）

この度、認知症対応型通所介護いしかわ（デイサービス金田）が事業所移転を予定しております。以前と同様に民家を改修した建物で、利用者さまのご家庭の雰囲気により近い生活環境の中でケアを提供いたします。定員12名の小規模通所介護事業所なので、利用者さまひとりひとりの個性を大切にしたい、家族的な触れ合いが可能であり、落ち着いた雰囲気の中で生活できる環境を提供します。

介護に負担を感じているものの、「施設への入所はまだ…」とお悩みのご家族を支援し、心身のご負担を軽減いたします。まずはお気軽にご相談ください。

認知症対応型通所
介護いしかわ

【新住所】
四国中央市上分町737-1
0896-58-2097

共用型デイサービスグループホームいしかわ

「グループホームいしかわ」で行う「通所介護サービス」で、少人数の家庭的な環境の中で、穏やかな雰囲気の中で「せ、せ、せ、ひとりひとり」に合わせた柔軟な支援を提供いたします。

1年365日毎日開設していますので、利用者さまのご都合に合わせてご利用が可

能です。

また、グループホーム内の共用スペースを活用したサービスのため、介護保険の自己負担額が他の認知症対応型「デイサービス」の約半分で利用することができます。





**障がい者デイサービス
ひのたに**

サービス内容
生活介護事業所
(障害者デイサービス)

所在地
四国中央市上分町乙8-2
(特別養護老人ホーム「樋谷荘」内)

定員 20名

開設日 平成27年10月1日

**障がい者デイサービス
はじめました!!**

この度、社会福祉法人愛美会は、初めて障がい福祉サービス事業所を開設しました。利用者さまの自立の促進、生活の質向上を図るため、身体状況に応じたサービスを提供し、安心して楽しく過ごしていただけるよう支援いたします。



新事業所・サービスについて

さくらの里

平成27年7月に開設した住宅型有料老人ホーム「さくらの里」は、高齢者に配慮した「すまじ」に「食事」、「見守り」等の日常生活を送るうえでサービスがついた、個室の高齢者向けの居住施設です。60歳以上の方であれば介護認定を受けていなくてもご入居でき、介護が必要となっても訪問介護や通所介護といった介護保険サービスを組み合わせることで、ホームの生活を継続することが可能です。



イベント・年間行事



三島の杜運動会



愛美会盆踊り



愛美会まつり



虹の里幼稚園慰問



樋谷荘餅つき



樋谷荘でのフラダンス



山田井の郷五月祭り



第1回 HITO病院医療体験ツアー



平成27年8月22日(土)、市内の小学5、6年生とその保護者を対象に「親子で体験!医療体験ツアー」を開催しました。これは、未来を担う子ども達に、医療をより身近に感じてもらいたい、地域で働く人を見てもらいたい、夢を持ってもらいたい、との思いからはじめて開催したイベントです。参加していただいた30組の親子には、心臓カテーテル、腹腔鏡手術の模擬体験、リハビリ体験、薬づくり体験、心臓マッサージ体験、CT体験と、本格的な体験をしていただきました。体験後の相談会では、将来は医療機関で働きたい、との声も聞かれ、私達スタッフも刺激をもらい、充実した一日となりました。このイベントはこれからも続けて開催していきます。

がんの市民公開講座・美容の市民公開講座

平成27年8月26日(水)「がんの市民公開講座」を開催し、外科(がん薬物療法)部長 井上直也先生による「抗がん剤治療とがん支援」、外科・肛門外科部長 喜安佳人先生による「消化器がんの外科治療」、緩和ケア内科部長 佐々木宏起先生による「緩和ケアって何?」の講演をいたしました。また9月12日(土)には「美容と形成の市民公開講座」を開催し、創傷ケアセンター長・形成外科医長 米田武史先生による「創傷ケアと形成外科」、美容外科医長 大川勝正先生の「メスを使わない美容医療」の講演をいたしました。これから身近な病気の話題を取り上げ、市民の方に少しでも理解していただき、予防などに役立つ講座を行います。

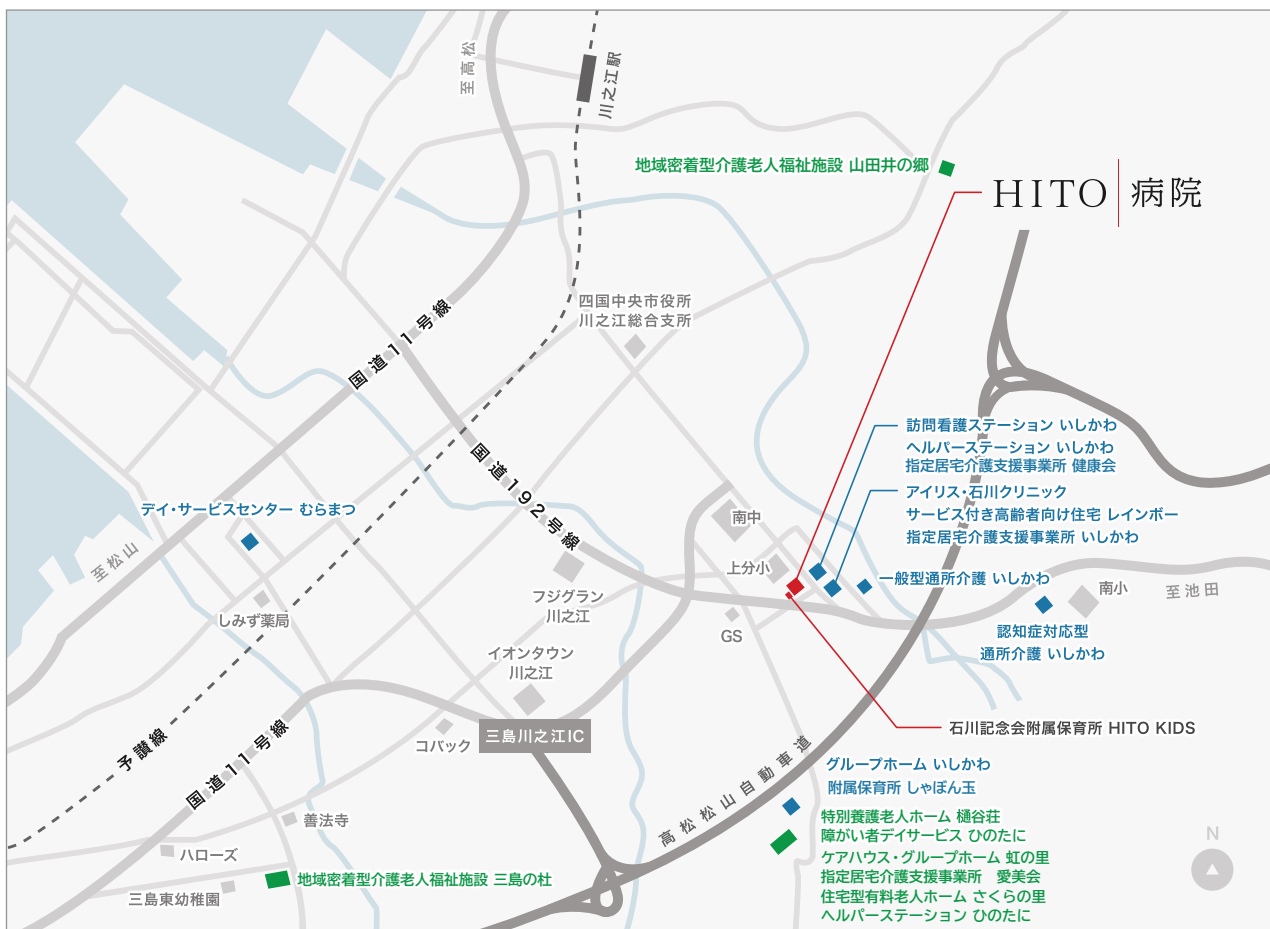
健康会のイベント

医療法人健康会では、今年の夏はそうめん流しや夕涼み会(納涼祭)を実施しました。利用者さまの楽しみや生きがいを創造するために、季節に合った行事を積極的に企画しています。うどんツアーやグラウンドゴルフ大会など、少し変わった催しも企画していますので、ぜひご利用の際は参加してみてください。また、リハビリスタッフによる地域サロンへの訪問を行っています。地域に向く活動で、介護予防・在宅支援に繋がっています。



HITO|NEWS表紙のイラストレーターさん
K. タエコさん

1985年よりイラストレーター業務開始。福岡県在住。主にオイルパステルを使って、やさしく暖かさを大切にしたイラストを作成。第四回イラストレーション通信イラストレーション・コンペ金賞受賞(2012)



HITO病院
Official Site

Facebook

美容外科Be
Facebook

※社会医療法人とは、公的機関に準ずる機関で、
営利を目的としない公益性の高い医療法人の事です。



HITO 病院

※
社会医療法人石川記念会 HITO病院

〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町 788 番地 1

TEL: 0896-58-2222 FAX: 0896-58-2223 URL: hito-medical.jp